

新城市鳳来総合支所周辺総合開発計画（基本計画）策定支援業務委託

委託元:新城市 調査実施:(公社)東三河地域研究センター

1. 目的

・本調査では、平成30年3月に策定した鳳来総合支所周辺総合開発計画基本方針に基づき、長篠地域の開発および鳳来総合支所の改築のための総合開発計画の策定支援を行うことを目的とする。

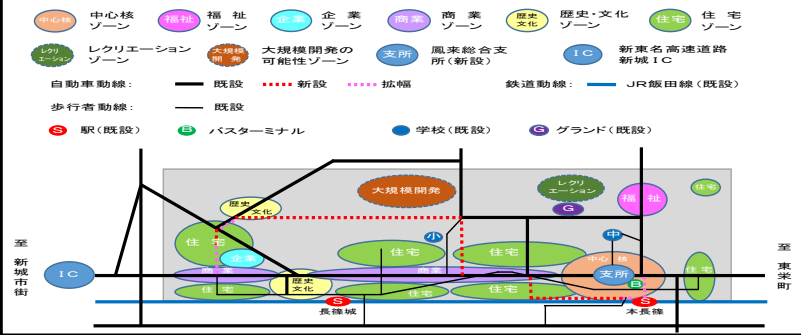
2. 長篠地域の課題

- ①人口・世帯減少と家族構成の変化 ②移住定住者の減少 ③長篠地域の雇用創出 ④食料品等を購入できる環境の整備 ⑤公共交通体系の整備
⑥住環境の保全・整備 ⑦生活道路の整備 ⑧自然・歴史文化資源の保全や活用 ⑨庁舎等

3. 計画の基本理念・整備方針

- ①基本理念：「市民が主役のまちづくりを推進し、元気に住み続けられ、世代のリーができるまちを協働してつくること」
②目標：「福祉の充実したまち」「買い物が便利なまち」
「安心して暮らせるまち」
「子育てしやすいまち」「働き方がたくさんあるまち」
「バスや電車などの乗り継ぎが便利なまち」
「自然環境や歴史資源を守り、活かせるまち」
「地域外の人移住定住しやすいまち」
③整備方針：「長篠地域の土地利用計画の視点」「支所の機能・配置計画の視点」
「長篠地域の土地利用規制の視点」

④長篠地域のまちの理想像

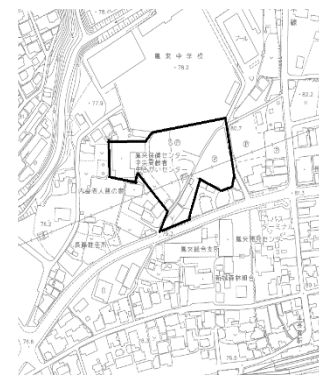


4. 支所の機能・配置計画

①支所の機能計画

支所基本機能	・現状を維持し更なる住民サービスの質の向上に努める。
窓口対応の強化機能	・プライバシーに配慮したうえで、TV電話の活用により本庁担当部署と直接やりとりができるようにするなど窓口対応に努める。 ・「子ども」「教育」「介護」などの生活・福祉相談機能の充実を図る。
住民サービスの機能強化	・会議室機能の整備と必要な駐車スペースの確保。 ・「市民が集まれるスペース」「電車やバスの待合ができる場所」「喫茶店等の飲食できる場所」「中高生等が勉強できる場所」「Wi-Fi環境の整備・パソコン検索できる場所」等の検討。 ・「食料品」「ATM」などの民間で整備できる機能の投資を促す施策。
地域中心核として必要な機能	・鳳来地区の防災拠点としての整備と本庁災害対策本部との連携体制の強化。 ・避難場所指定の鳳来中学校や、災害応援時の活動拠点等の周辺施設と一体となった、災害時の地域拠点としての機能整備。

②支所の配置計画（移転候補地）



③計画の期間

- ・平成31年度から概ね10年間を計画期間とし、5年を目途に見直しを行う。
- ・短期計画（平成35年度まで）は、新支所の整備と現支所の跡地活用事業を行う。
- ・長期計画（平成40年度まで）は、長篠地域全体の事業（大規模開発用地、道路整備、駅前周辺整備）を検討する。

